



うだつの町並みを  
活性化させよう！！

～嵐山を目指して～

# うだつの町並み

「うだつの町並み」は、江戸時代から明治にかけて藍で栄えた面影を残す国の重要伝統的建造物群保存地区であり、魅力的な徳島県の観光地。

しかし、観光客の滞在時間が短く「通過型」の観光地になりつつあるという課題を抱えている。

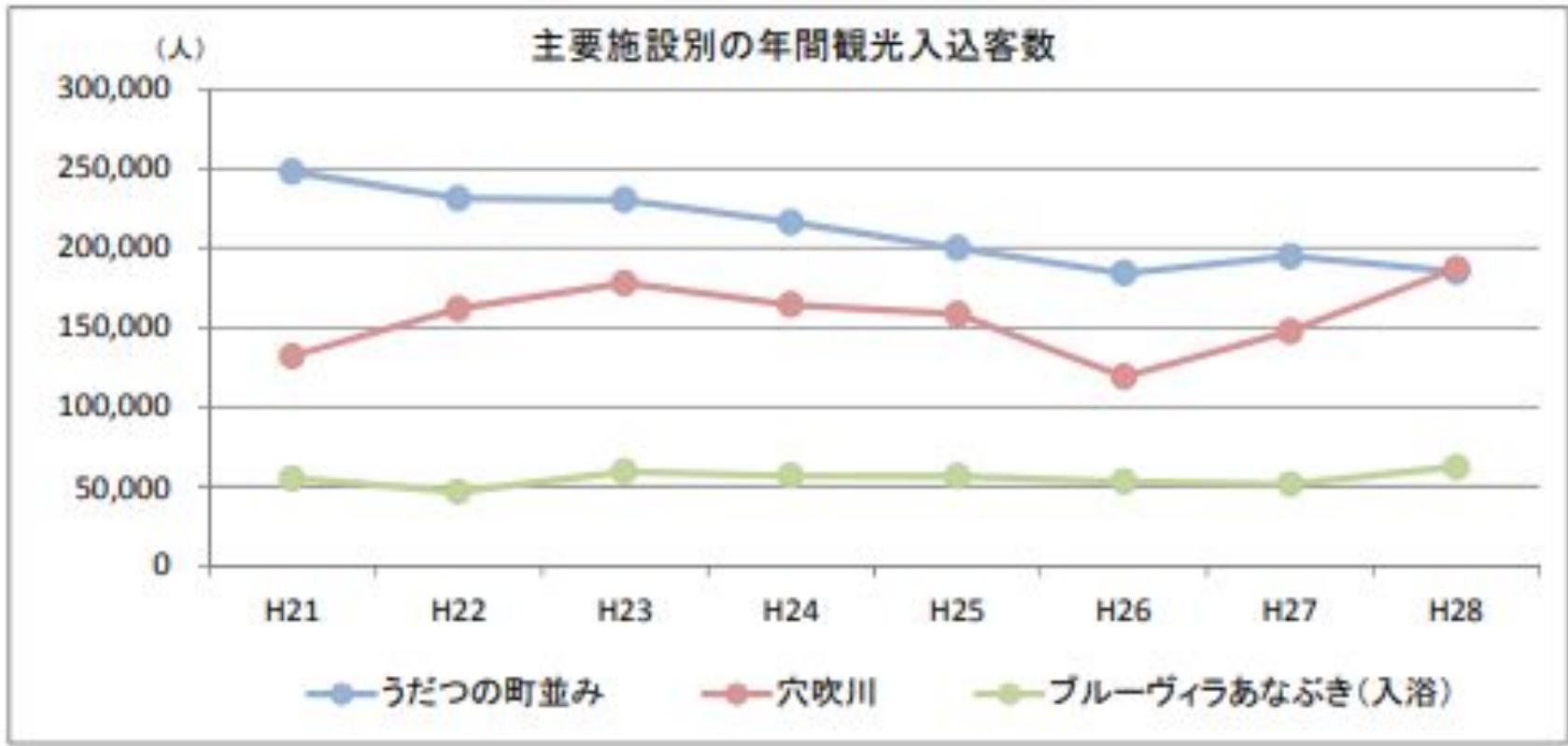
# 嵐山

京都市西部にある標高382mの山。  
桜や紅葉などの名所としても有名。  
平安時代から貴族の別荘としても栄えており、  
四季折々の美しい自然景観と歴史的な建造物が調和されている  
観光地。

## 問題点①うだつの町並みの観光客数が減少している。

大型連休中(11日間)に「うだつの町並み」を訪れた観光客の一日平均は**1542人**で昨年に比べて**27.5%**減っており、県内の観光地の中でも減少数が大きくなっていた。

出典:朝日新聞



(千人)

### 徳島県観光入込客数推移



徳島県統計書より美馬市作成（令和4年）

## ①嵐山では

**自然美**: 渡月橋、保津川、嵯峨野の竹林の小径など、四季折々の美しい自然景観が最大の魅力。特に桜や紅葉の時期は、その美しさで世界中から人を惹きつけている。

**歴史・文化**: 天龍寺(世界遺産)、野宮神社などの由緒ある寺社仏閣が点在し、日本の歴史や文化に触れることができる。これらのことことが観光客数増加に繋がっていると考えられる。

# 問題①うだつの町並みの観光客数が減少している

解決策① 現在、うだつの町並みのPRがあまりできていないので、地元のテレビやSNSを使ってPRする

解決策② 日本3大暴れ川である吉野川など豊かな自然を活かして歴史と自然をマッチングさせる。

## 問題点② 滞在時間が短くなっている。

うだつの町並みでの滞在時間は30～60分となっており、長い時間滞在しづらいことが課題となっている。

(出典:Yahoo!トラベル)

## ②嵐山では

**嵐山での平均滞在時間は平均滞在時間は約 3時間から5時間となっている。**

**デジタルマップの活用**：「嵯峨嵐山周遊ガイド」のようなデジタルマップを公開し、GPS連携で現在地表示やトイレ・ごみ箱の位置案内、おすすめコース紹介、イベント情報などを多言語で提供しています。

## 問題点② 滞在時間が短くなっている。

解決策 徳島の特産品のお店をつくる。

食文化では ... 地元の食材を使った料理教室や、郷土料理の試食会など、食を通じて地域文化を体験できる機会を提供する。

着物や和装では ... 町並みに似合う着物や和装の貸し出しを行い、写真撮影などを楽しめるようにすることで、非日常感を演出し、滞在を特別なものにできる。

### 問題点③ 小売店や飲食店の数とレパートリーが少ない。

町並み周辺の古民家の約4割が空き家となっており、宿泊施設や飲食店、小売店などの集積が十分ではない。これにより、観光客がゆっくりと滞在し、食事や買い物を楽しむ機会が限られている。

(件)

うだつの町並みに必要なもの（複数回答可）

400

300

200

100

0

319

277

247

225

153

58

10

施設 カフェ・飲食

宿泊施設

駐車場やアク  
セスの改善

お土産店の拡  
充

ガイドツアー  
の充実

未回答

その他

アンケート結果より美馬市作成

### ③嵐山では

- ・**老舗と新しい店の融合**：長年愛されてきた老舗の飲食店や土産物店がある一方で、SNS映えするような新しいスイーツ店やカフェなども増えている。
- ・**食とショッピング**：食べ歩きグルメ、京都ならではの甘味処、京土産を扱う店などが多い。
- ・**季節ごとのイベント**：桜まつりや紅葉ライトアップなど、季節に応じたイベントを開催している。

### 問題点③ 小売店や飲食店の数とレパートリーが少ない。

解決策① 古民家をリノベーションした宿泊施設を増やす

ことで、町並みに泊まるという選択肢を提供する。

解決策② 地域食材を活かした魅力的な飲食店や、休憩できる

カフェなどを増やすことで、食事の時間も滞在時間に  
取り込む。

解決策③ 地元の特産品や工芸品を扱う店舗、藍染め体験などに関連する店舗などを誘致する。

## 問題点④ 体験型のお店の手軽さがない。

【料金】着物、お茶体験(和菓子付き)1人あたり

浴衣:5,700円

着物半幅帯:8,100円

名古屋帯:8,700円

着物レンタル此処彼処

## ④嵐山では

・体験コンテンツは ... 嵐山トロッコ列車、保津川下り、人力車など、自然や景観を五感で楽しめるユニークな体験コンテンツが充実している。

### 地域住民との連携と環境保全

- ・ 地域住民参加型のワークショップや観光応援隊の設置を通じて、地域住民の観光への意識を高めている。
- ・ 「嵐山景観保護プロジェクト」のようなクラウドファンディングを通じて、景観保護や植生保護活動への支援を募るなど、持続可能な観光地づくりにも取り組んでいる。

## 問題点④ 体験型のお店の手軽さがない

解決策① ミニサイズのものを作れるようにする

解決策② 徳島の文化を安く体験できるようにする(藍染めや  
阿波和紙)

これらの解決策を実施することで、うだつの町並みが「通過型」から「滞在型」の観光地へと転換し、観光客がより長く、深くその魅力を楽しめるようになることが期待される。